

# 進路たより



## ◆進路実現に向けて今から成績アップだ！

2年生のこの時期はクラブ活動や資格取得に忙しい日々を送っていると思います。しかしながら、自分の進路についても具体的に考えていく時期でもあります。3年生になってから考えようではおそらく後悔することになると思います。今意識すべきはまず、勉強です。就職にしても進学にしても1, 2年生の成績は重要な判断基準になってきます。1年生の成績は今から上げることはできませんが、2年生の成績は、あなたの頑張り次第でまだまだ伸ばせます。次の2学期期末テストと学年末テストで成果が残せるように計画的に取り組んでください。

### ○「当たり前」を大切にしよう

努力して成績を上げることは大事なことです。それは、ひたむきな取り組みの結果であることが前提です。成績という「数字」だけにとらわれて、万が一にもテストで不正行為などをしてしまった場合は、あなたの全ての努力が無に帰すこととなります。

また、欠席日数も大切な要素になってきます。欠席が一定数を超過してしまった場合には、企業や進学先に推薦できなくなってしまうこともあります。「体調管理に気を配る」「毎日元気に登校する」「授業・部活動に真剣に取り組む」など、当たり前のことを当たり前続けることが大切であり、進路実現への一番の近道となります。

## 12月8日(金) 職業適性検査を実施

2学期の期末考査最終日に、職業適性検査を下記のとおり実施します。この職業適性検査は、皆さんがそれぞれにふさわしい職業を選択するための参考資料とするために行います。皆さんの興味・関心、能力を分析し、どのような方面に進めば適性を発揮できるかを判断するものです。検査結果を参考にして、自分の将来をしっかりと考えてください。

実施日時	12月8日(金)「期末考査最終日」考査後、2・3限目
対象学年	2年生 全員
実施時間	A 検査 → B 検査 → C 検査 → 自己分析 (休憩を含み2時間程度)
検査形式	マークシート形式
準備物	HB以上の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム
検査内容	A検査は「職業興味」、B検査は「基礎的志向性」、C検査は「職務遂行の自信度」を測定します。測定後、自己採点し、ワークシートで自己分析を行います。

## なぜ「英語検定」を取得するといいの？

山商の先輩たちは、就職では大手企業から地元の優良企業まで、また進学では国公立大から有名私大、看護学校、さまざまな専門学校まで、それぞれの進路実現を達成してきました。そのときに大きな「武器」となるのが資格です。中でも「実用英語検定」は指定校推薦や国公立大学の推薦などで出願条件になっていることがあります。本校で志望する人が多い、経済・経営・商学系の学部でも実用英検「2級」または「準2級」が指定されていることが多いので、志望の学校について調べてみてください。また、就職でも英語を使う仕事で求人があったり、資格を持っていることで自己アピールにも役立ちます。さらにくわしいことを知りたい人は、英語科の先生に相談してみてください。

## 小論文対策講座①

いきなり、説得力のある小論文を書くことは不可能です。それ相応の準備をしなければなりません。また、日頃から様々なテーマに興味関心を持ち自分の考えを整理しておく必要があります。

それでは、「小論文」とはどのようなものであるのかを理解するために、まず次の設問に答えてください。

大学入試で小論文が課されるのは、学科試験だけではわからない受験生の(1)をみるためである。小論文とは、課題として与えられたテーマについて自分の意見を、(2)文章であり、その目的は、他者を(3)することにある。したがって、自分の意見がなぜ(4)と言えるのか、その(5)を明確に示す必要がある。

- 問1 空欄(1)に入れるものとして最も適当なものを、次の(a)～(d)の中から一つ選びなさい。  
 (a) 協調性 (b) 学力 (c) 規律性 (d) 能力
- 問2 空欄(2)に入れるものとして最も適当なものを、次の(a)～(d)の中から一つ選びなさい。  
 (a) 積極的に述べる (b) 筋道を立てて説明する  
 (c) 簡単に説明する (d) 思いつくままに述べる
- 問3 空欄(3)に入れるものとして最も適当なものを、次の(a)～(d)の中から一つ選びなさい。  
 (a) 受容 (b) 批判 (c) 説得 (d) 理解
- 問4 空欄(4)に入れるものとして最も適当なものを、次の(a)～(d)の中から一つ選びなさい。  
 (a) 一般的 (b) 新しい (c) 独創的 (d) 正しい
- 問5 空欄(5)に入れるものとして最も適当なものを、次の(a)～(d)の中から一つ選びなさい。  
 (a) 要因と対策 (b) 理由と根拠 (c) 原因と問題点 (d) 背景と影響

## < 当面の予定 (12月) >

- 12月 4日(月)～8日(金) 期末考査  
8日(金) 職業適性検査、第2回高2公務員模試(進路教室)  
13日(水) 保育・福祉・看護ガイダンス  
(136教室:保育、137教室:福祉、進路教室:看護)  
14日(木) 人権講演会

## <実際に大学で出題された小論文の課題を確認してみましょう!!>

### <小論文課題>

#### 〔設問〕

次の文章を読み、下線部の視点に立ち、「人はなぜ働くのか」について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

仕事の本質は社会の中での自分の居場所や役割を確保することにあるのですが、もちろんそれだけではありません。何でもいから職を得て、自分が社会の一員であることさえ認識できれば人は満足するかと言えば、そういうものでもないことは、どなたもよくご存じでしょう。

それ以外に、人が仕事に何を求めるのかと言えば、「自分らしさ」の表現ではないでしょうか。つまり、人はまず社会という場の中に自分の座席を作ろうとしますが、それができると、次に自分はそこにいるみんなとは同じではない、自分にしかない個性や長所があるのだとアピールしようとしはじめるのです。「社会への入場チケット」であることと、「自分らしさの表現」であること。この二つはセットのようになっていて、ともに人が仕事を求める理由になっています。これが、「人間にとって仕事とは何なのか」という問いに対する、二つめの答えです。

仕事という社会参加行為には、必ず、「他者からの承認」、あるいは「他者からの注目」という要素が伴います。人は仕事によってそれを強く望んでいるのです。私はかねてからこれを、「他者からのアテンション」という言葉で説明してきましたが、これは人はなぜ働くのかを考えるうえで大きなキーワードです。

【姜 尚中「逆境からの仕事学」より抜粋】

